

## 総合内科 初期臨床研修プログラム

### I. 一般目標 (GIO : General Instructional Objectives )

- ・将来の専門診療科にかかわらず、良質な医療を提供するために、日常遭遇する一般的疾患の知識、診療の技術、診察の態度を身につける。
- ・コモンディジーズを中心に研修医が主体的に医療を行い、主治医になるために必要な基本的能力を身につけることを目標にする。

### II. 行動目標 (SBO : Specific Behavioral Objectives )

1. 病歴、身体診察、検査の解釈、鑑別診断、カルテ記載を適切に行える
2. 各プロブレムをもれなくアセスメントすることができる
3. 入院患者のオーダー、処方を主治医と相談しながら主体的に行う
4. 日々の疑問をクリニカルクエッションに落とし込み、適切な文献検索ができる
5. 初診プレゼンテーション、回診時のプレゼンテーションを適切にできる
6. 多職種と連携しチーム医療を行える
7. システムエラーを同定し質の改善につなげることができる

#### **【On the job training(OJT)】**

##### **LS1 : 外来業務**

- ・総合内科の初診外来、継続外来を指導医の監督のもとに診療する(2年次、2週に1回)。

##### **LS2 : 病棟業務**

- ・主治医を含む指導医・上級医の指導のもとに、入院患者の診療にあたる。
- ・多職種と連携し、退院にむけての社会調整を行う。
- ・ポリファーマシーの問題を解決し、再入院予防のための計画を立てる。

##### **LS3 : 病棟回診**

- ・指導医回診、上級医回診では適切に患者のプレゼンテーションを行う。
- ・回診中に議論が行われ、検査・治療方針が決定される。

#### **【Off the job training(OffJT)】**

##### **LS4 : カンファレンス**

- ・毎昼の入院症例検討会で前日入院した患者の7分間のプレゼンテーションを行う。
- ・プレゼンター以外の研修医は、配られた紙のフォーマットに従い、プロブレムリストと鑑別診断を上げ、検査・治療プランを考える。
- ・適時ショートレクチャーをスタッフが行う。

- ・夕方振り返りで、その日に出てきた疑問点をクリニカルクエッションに落とし込み、文献検索を行う。調べたことを翌朝のカンファレンスで発表する。

**【週間スケジュール例】**

|    | 月   | 火                           | 水  | 木                           | 金                           |
|----|---|-----------------------------|--|-----------------------------|-----------------------------|
| 早朝 | 勉強会(任意)<br>指導医回診                          | 指導医回診                       | 指導医回診  | 指導医回診                       | 指導医回診                       |
| 午前 | 病棟業務                                      | 病棟業務                        | 病棟業務   | 病棟業務                        | 病棟業務                        |
| 午後 | 入院症例検討会<br>リウマチ外来レビュー<br>病棟業務<br>カルテレレビュー | 入院症例検討会<br>病棟業務<br>カルテレレビュー | 入院症例検討会<br>レアケース症例の共有・ラウンド<br>多職種カンファレンス<br>病棟業務<br>カルテレレビュー | 入院症例検討会<br>病棟業務<br>カルテレレビュー | 入院症例検討会<br>病棟業務<br>カルテレレビュー |
| 夕刻 | 回診  | 回診                          | 回診   | 回診                          | 回診                          |

**評価(Ev : Evaluation)**

1. EPOC2 の研修医評価表で、臨床研修到達目標の行動目標項目・経験目標項目の自己評価による研修達成度の確認を繰り返し行い、ローテート終了時に自己評価記載を完了する。指導医は、同評価表の研修医自己評価を確認し、当該ローテート研修の指導医評価記載を完了する。指導医による評価結果は EPOC2 上でフィードバックされる。
  2. 臨床研修指導医または上級医は、本カリキュラムの行動目標の全てに対する観察を行い、ローテート中面談を適宜実施し、形成的評価を研修記録シートに記録する。
  3. 臨床研修評価指導医または上級医は、提出された症例、症例レポートにより、経験すべき症状、病態、疾患に関する理解度についての形成的評価を行う。
- 学会発表などの学術的な成果、または病態別に創設的に解析・検討したレポートを作成し、形成的評価を行う。